

		情報発信	コミュニティ形成・連結	プロジェクト創出	プロジェクトのショーケース																																
アウトプット(事業量)	目標・事業計画(年間)	情報発信 年間 700 件 [700 件]	① イノベーション人材のコミュニティ形成イベント(うち、テックミーティング 年間 6 回) [4 回] ② 海外ワークショップ(学生、起業家) 年間 1 回 [1 回]	① イノベーション人材育成プログラム 年間 6 回 [2 回] ② オープンイノベーションプログラム 年間 8 回 [8 回] ③ ピッチイベント 年間 50 回 [45 回] ④ OIHシートアクセラレーションプログラム(OSAP) 年間 20 社 [20 社]	● 国際イノベーション会議開催 プロジェクトのプロモーション機会創出 参加者：700人以上 [700人以上] 国際会議 1 回 [1]																																
	実績(上半期)	発信件数 計 上半期 574 件 <table border="1"> <tr><td colspan="3"><内訳></td></tr> <tr><td>日本語</td><td>英語</td><td></td></tr> <tr><td>イベント告知</td><td>94 [177]</td><td>0 [0]</td></tr> <tr><td>イベントレポート</td><td>10 [3]</td><td>1 [0]</td></tr> <tr><td>起業家紹介等</td><td>3 [9]</td><td>5 [4]</td></tr> <tr><td>ニュース</td><td>11 [20]</td><td>4 [0]</td></tr> <tr><td>HPコンテンツ</td><td>30 [46]</td><td>12 [0]</td></tr> <tr><td>FB投稿</td><td>270 [130]</td><td>117 [21]</td></tr> <tr><td>メルマガ</td><td>17 [27]</td><td>0 [0]</td></tr> <tr><td>プレスリリース</td><td>0 [2]</td><td>0 [0]</td></tr> <tr><td>合計</td><td>435 [414]</td><td>139 [25]</td></tr> </table>	<内訳>			日本語	英語		イベント告知	94 [177]	0 [0]	イベントレポート	10 [3]	1 [0]	起業家紹介等	3 [9]	5 [4]	ニュース	11 [20]	4 [0]	HPコンテンツ	30 [46]	12 [0]	FB投稿	270 [130]	117 [21]	メルマガ	17 [27]	0 [0]	プレスリリース	0 [2]	0 [0]	合計	435 [414]	139 [25]	① イノベーション人材のコミュニティ形成イベント(うち、テックミーティング 上半期 96 回 [95 回] 上半期 3 回) [1 回] ② 海外 WS 未実施	① イノベーション人材育成プログラム 上半期 17 回 [5 回] ② オープンイノベーションプログラム 上半期 6 回 [6 回] ③ ピッチイベント 上半期 31 回 [17 回] ④ OIHシートアクセラレーションプログラム(OSAP) 上半期 10 社 [9 社]
<内訳>																																					
日本語	英語																																				
イベント告知	94 [177]	0 [0]																																			
イベントレポート	10 [3]	1 [0]																																			
起業家紹介等	3 [9]	5 [4]																																			
ニュース	11 [20]	4 [0]																																			
HPコンテンツ	30 [46]	12 [0]																																			
FB投稿	270 [130]	117 [21]																																			
メルマガ	17 [27]	0 [0]																																			
プレスリリース	0 [2]	0 [0]																																			
合計	435 [414]	139 [25]																																			
アウトカム(成果)	目標・達成水準(年間)	国内外のメディア掲載 <u>定量的指標</u> A) FB ページへの「いいね」数 年間 200 件増 B) メルマガ登録者数 年間 500 人増 C) 展示会出展 年間 2 回 <u>定性的指標</u> ● メディア掲載数及びメディアによる評価 ● OIH 会員リストの整備と共有 ● 成功起業家のライブラリーの充実 起業家をヒアリング・取材の上、ライブラリーとして掲載 15 社	大阪・関西の既存企業、大学、官民のイノベーション支援拠点などの参画者を増やし、連携事業の充実やイノベーション創出を担う人材を輩出する多様なコミュニティの活動が活性化している <u>定量的指標</u> (開設(2013)～2021 年度累計) A) 会員制度(OIH メンバーズ)パートナー登録者数 100 者増 (2019～2021 年度累計) <u>定性的指標</u> ● コミュニティの形成が多数促進され、多様な人材が参画 ● グローバルネットワークの形成	イノベーション創出に資するプロジェクトの具体化が進行している <u>定量的指標</u> A) プロジェクト創出・推進支援件数 年間 55 件(2019～2021 年度累計 180 件以上) <プロジェクト定義> 支援の結果、 ・複数の事業者間で守秘義務・共同研究等契約関係を結んでいるもの ・ソフトウェア等における試作版の公開がなされたもの。 ・資金調達に向けた具体的なアクションがあるもの B) 資金調達額(調査回答分/2019～2021 年度累計 50 億円) C) 支援企業の海外事務所開設、又は海外企業との提携件数 累計 3 件(2019～2021 年度累計)	開催する国際会議が国内外から注目度が高いプロジェクト発表の場となる。 <u>定量的指標</u> ① 海外関係からの参加者数 100 人程度 [100] ② メディアでの掲載数 10 件以上 [10] <u>定性的指標</u> ● 参加者やメディアによる評価内容 ● YouTube、Facebook の情報発信効果																																
	目標設定の考え方	2018 年度までの実績を勘案して設定	2018 年度までの実績を勘案して設定	2018 年度までの実績を勘案して設定	時宜にあったテーマ設定や効果的な情報発信を行うことで、少なくとも昨年度並みの成果を設定																																
	実績(上半期)	<u>定量的指標</u> A) 上半期 180 件増 [上半期 145 件増] B) 上半期 729 人増 [上半期 145 人増] C) 上半期 1 回 [上半期 1 回] (海外「Startup Thailand 2019」) <u>定性的指標</u> ● WEB メディア掲載 14 回 ● 新聞・雑誌掲載 7 回 ● テレビ放映 0 回 ● 成功起業家ライブラリーへの掲載 8 社	<u>定量的指標</u> A) パートナー登録者数: 上半期 23 者増 [上半期 9 人増] <u>定性的指標</u> 関係先とネットワーク構築 ● タイ国家イノベーション庁(NIA)やシンガポール国立大学など海外ネットワークも順調に拡大。	<u>定量的指標</u> ビジネスプランコンテストや、プログラムでの成果発表等を通じて形成されたチームの状況の把握に努めている。 A) プロジェクト創出候補件数: 上半期 16 件 B) 資金調達額: 年度末にまとめて集計する予定 C) 海外事務所開設、海外企業との提携件数: 上半期 0 件																																	

注: 「大阪イノベーションハブ(OIH)を拠点としたグローバルイノベーション創出支援の基本方針(以下、「基本方針」という)」目標値

注: 「基本方針」上半期実績値

	情報発信	コミュニティ形成・連結	プロジェクト創出	プロジェクトのショーケース
<p>振り返りと下半期の事業実施について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 情報発信数は、年間の発信目標数に向けて順調に推移している。 ● アウトカムも目標達成に向けて堅調。また OSAP で支援しているスタートアップがメディアに取り上げられる機会が多かった。 ● 元気な企業が大阪・関西を拠点として活動しており、それを支援しているのが OIH であるという発信をめざし、「イノベーション都市・大阪」のイメージ向上につなげていきたい。 ● 大阪スタートアップ・エコシステムコンソーシアムを設立に伴い、拠点都市形成戦略に関する大阪の取組みについても、OIH ホームページ上にコンテンツを追加する予定。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 外部団体との共催イベントの誘致によって、イベント数、参加者数ともに順調。 ● シンガポール国立大学、タイ国家イノベーション庁などと連携し、OIH プレイヤーの海外展開を支援したほか、米国発祥の世界的ピッチコンテストの大阪誘致に成功した(2020年2月6日開催予定) ● 経産省のイントルプレナー育成事業「始動」参加メンバーとの連携により、「イントルプレナーミートアップ」プログラムを実施。昨年度に引き続き、大企業新規事業担当者を OIH に誘引している。 ● 下半期は、大阪市の実証実験事業の担当や、イノベーション人材の流動化事業の担当とも連携し、大企業のオープンイノベーション・マッチングイベント(イノベーションエクステンジ)を実施することで、大阪のイノベーション創出の取組みの充実につなげていきたい。 ● 大学等のシーズ活用や研究成果の事業化を支援し、大学発プロジェクトを生み出すプラットフォームの構築をめざし、経営人材の発掘、育成を目的とするワークショップを開催していく。 ● OSAP 卒業企業によるコミュニティ形成に向け、1~7 期の計 70 社によるアラムナイ活動をスタート。下半期は 12 月と 3 月の 2 回開催予定。後半では VC も招待し、大規模な実施を予定。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 起業家人材を増やすため、学生等を対象としたイノベーション人材育成プログラムを実施しているが、外部団体との連携によって、充実したプログラムを実施。プロジェクト創出につながるチームの輩出も期待できる。 ● OIH の新事業創出のための活動スペースやメンター制度といったサービスで、ハッカソンや教育プログラムで生まれたチームをフォローし、ゴールであるピッチイベントにつながるよう、適切に誘導していく。 ● 大学のシーズを活用したプロジェクト創出をめざし、OUVC やけいはんなど連携してテックミーティングを開催した。下半期は、関西大学、大阪市立大学、関西学院大学等と連携して開催し、具体的なプロジェクト創出につなげていく。 ● OSAP 卒業企業60社から 5 社を選抜し、海外展開を支援するプログラムを 11 月に実施し、プロジェクト創出や海外拠点開設等を促進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 経済団体や大学との連携をさらに強化し、大企業や学生などイノベーションエコシステムの担い手の参画とイベントでの新たな出会いの創出を図る。 ● 大阪で活動している海外アクセラレーターや JETRO の対日投資支援の取組みなど、様々な機関が実施する事業とも連携することで相乗効果を高める。 ● 過去7回の開催実績や培った知名度を活用することで、運営手法のブラッシュアップを行い、ビジネス創出の場としての効果の向上を図る。